

# 令和6年度農業経営アドバイザー活動推進協議会総会 議事次第

日 時：令和6年7月16日（火）10時30分～12時00分

開催方法：オンライン（Microsoft Teams）

## 1 開会

## 2 挨拶

農業経営アドバイザー活動推進協議会 会長 大泉 一貫 様

## 3 来賓ご挨拶

農林水産省 武村 展英 副大臣

## 4 報告事項

- ① 令和5年度 農業経営アドバイザー連絡協議会（都道府県）の活動実績
- ② 令和5年度 農業経営アドバイザー活動推進（全国）の実績
- ③ 令和6年度の農業経営アドバイザー制度に関する取組み

## 5 アドバイザー活動事例についての講演

株式会社加須畜産 CFO 兼 CSO 土屋 仁志 様

## 6 意見交換

## 7 閉会

## 「農業経営アドバイザー活動推進協議会」構成員一覧

(一般社団法人)	全国銀行協会
(一般社団法人)	全国地方銀行協会
(一般社団法人)	第二地方銀行協会
(一般社団法人)	全国信用金庫協会
(一般社団法人)	全国信用組合中央協会
	農林中央金庫
(一般社団法人)	全国農業改良普及支援協会
(一般社団法人)	全国農業経営コンサルタント協会
	全国農業経営支援社会保険労務士ネットワーク
	全国農業経営者協会
(公益社団法人)	中央畜産会
(公益社団法人)	日本農業法人協会
(特定非営利活動法人)	日本プロ農業総合支援機構
(一般社団法人)	農業経営支援センター
	農業経営アドバイザー審査会

計 15 団体



# 令和6年度 農業経営アドバイザー 活動推進協議会

## 総会資料

---

令和6年7月16日(火)10時30分～

オンライン開催

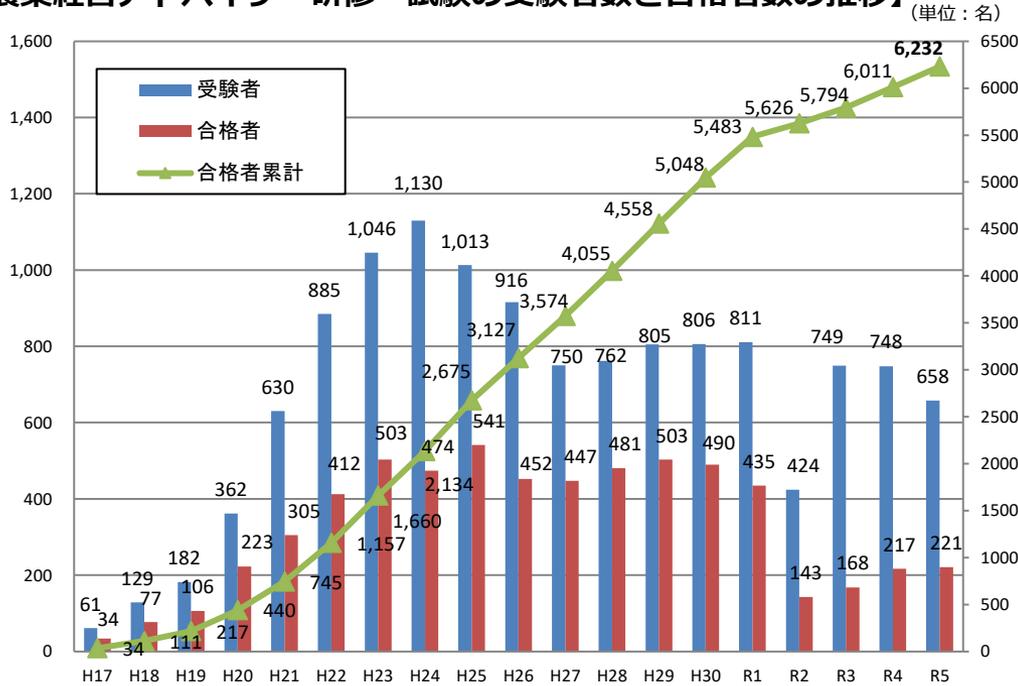
# 目次

1. 農業経営アドバイザー制度概要	1
2. 令和5年度 農業経営アドバイザー連絡協議会(都道府県)の活動実績	
(1)各都道府県連絡協議会の主な活動内容	2
(2)都道府県連絡協議会活動事例	3
3. 令和5年度 農業経営アドバイザー活動推進(全国)の実績	
(1)令和5年度(第35回)農業経営アドバイザー研修・試験の概要	5
(2)全国農業経営アドバイザーミーティング	6
(3)上級農業経営アドバイザーによる提案並びに活動実績レポートの概要及び事例	7
4. 令和6年度の農業経営アドバイザー制度に関する取組み	8
5. その他情報提供	
情報サロンのご紹介	9

# 1. 農業経営アドバイザー制度概要

- 公庫が「一次産業の特性を理解している税務、労務、マーケティングなどの専門家によるアドバイスが欲しい」という農林漁業者の要望を受けて、経営への総合的かつ的確なアドバイスを実践できる人材を育成するために農業経営アドバイザー（以下、アドバイザー）制度を運営。
- 令和6年4月時点で、アドバイザー合格者数は6,232名。上級農業経営アドバイザー合格者数は112名。

【農業経営アドバイザー研修・試験の受験者数と合格者数の推移】



【農業経営アドバイザー研修・試験及び上級農業経営アドバイザー試験の業種別合格者数 (R6年4月時点)】

	税理士・公認会計士	中小企業診断士	民間金融機関	うち都道府県信用農業協同組合連合会	農協	普及指導員	その他	公庫職員	合計
農業経営AD	1,243	149	2,367	571	1,142	122	720	489	6,232
上級農業経営AD (※)	18	11	43	3	2	4	11	23	112

※「上級農業経営アドバイザー制度」は、農業経営アドバイザーの上級資格として平成23年に日本公庫が創設。農業経営アドバイザーのうち、アドバイス活動に関する十分な経験を有し、難易度の高い経営課題に対して実践的なアドバイスが可能な、活動歴が3年以上の者を受験対象としている。

【農業経営アドバイザー活動事例集】



農業経営アドバイザーの活動を紹介。右の2次元コードにより公庫WEBページにアクセスすることで、事例集のダウンロードが可能です。



[https://www.jfc.go.jp/n/adviser/pdf/advisors\\_20211101.pdf](https://www.jfc.go.jp/n/adviser/pdf/advisors_20211101.pdf)

## 2. 令和5年度 農業経営アドバイザー連絡協議会（都道府県）の活動実績

### (1) 各都道府県連絡協議会の主な活動内容

- 令和5年度の各都道府県連絡協議会では、オンライン等工夫して36協議会で総会・勉強会を開催。アドバイザーや農業経営者等約1,300人が参加。
- 活動内容としては、①アドバイザーの制度周知に向けた活動、②アドバイザーの課題解決のスキルアップ、③公庫とアドバイザー、アドバイザー同士の連携・相互協力関係の強化、④農業施策推進における関与強化の取組みを実施。

取組事項		主な内容
①	制度周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公庫主催のお客さま交流会にアドバイザーを招待したり、アドバイザー連絡協議会に農業者を招待するなどにより、農業者等にアドバイザー制度を周知。</li> </ul>
②	アドバイザーの課題解決のスキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アニマルウェルフェアをテーマとして、県、県畜産協会、アニマルウェルフェアに取り組む畜産経営者の講演等を行う勉強会を実施。</li> <li>・ 昨年度に実施したアンケートから、販売戦略についての講演を望む声が多かったため、「アフターコロナを見据えた販売戦略」を題材とした講演を実施。</li> <li>・ 「農業の事業承継法務の視点から」をテーマとして、弁護士による講演を実施。</li> <li>・ みどりの食料システム戦略の一環として、「県における有機農業」をテーマに、政策・販売・生産の側面で3名の講演と、国立大学教授をファシリテーターとしたパネルディスカッションを実施。</li> <li>・ 2024年問題をテーマに、物流事業者を講師に招き、講演を実施。</li> </ul>
③	民間金融機関等との連携及びアドバイザー同士の相互協力関係の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4県合同の協議会を開催し、他県のアドバイザーとの交流を実施。</li> <li>・ 民間金融機関のアドバイザーに対して、業種別動向や審査のポイント等を共有した後、民間金融機関とアドバイザーの連携強化について意見交換を実施。</li> </ul>
④	農業施策推進における関与強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農林水産省から、農業施策の推進においてアドバイザーへ期待する役割を踏まえ「改正食料・農業・農村基本法」、「スマート農業」、「J-クレジット制度」等の施策について講義を実施。</li> </ul>

## 2. 令和5年度 農業経営アドバイザー連絡協議会（都道府県）の活動実績

### (2) 都道府県連絡協議会活動事例

#### ア 岩手県連絡協議会

#### 【管内のアドバイザーに対し、きめ細かくセミナーや研修会を実施した事例】

- 管内のアドバイザーのスマート農業に係る知識を深める観点から、株式会社クボタの技術顧問を講師に招き、「スマート農業の現状と将来展望」をテーマにセミナーを実施。税理士、金融機関、JA等22名が参加。
- また、農林漁業向けの協調融資商品(※)を創設した東北銀行のアドバイザー等を対象に、農林漁業分野での連携強化を目的として、2回の研修会を実施。

#### スマート農業の現状と将来展望に係るセミナー

本講演により、スマート農業の具体的な取組事例や技術的な内容への理解が進んだほか、参加アドバイザーとスマート農業に取り組む株式会社クボタとの接点生まれ、今後、スマート農業を志向する農業者等と接触する際のネットワークの強化にも繋がった。

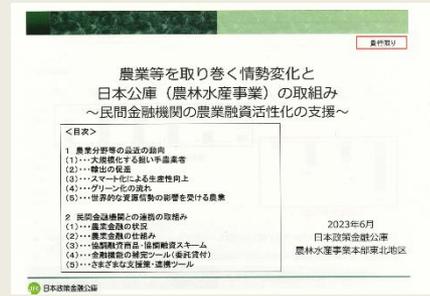
当日の講演の様子



#### 東北銀行内のアドバイザー等を対象とした研修会

研修会では公庫職員が講師となり、畜産経営の審査のポイント、公庫の資金制度及び民間金融機関との連携事例に係る講義を実施したほか、東北農政局からは「東北からの輸出拡大に向けて」をテーマに講義を実施した。また、研修終了後は研修に参加した行員と懇親を深め、支店等で活躍する行員と今後の連携強化について意見交換等を実施した。

当日の講演の様子



(※)東北銀行は、日本公庫と連携した農林漁業者向けのローン商品「みらいのたね」を創設(令和5年2月22日取扱開始)

# イ 佐賀県連絡協議会

## 【アドバイザーの能力向上を図るため、勉強会と先進事例視察を行った事例】

○7月に開催した勉強会は税理士、普及指導員など19名が参加。上級農業経営アドバイザーの井崎敏彦氏を講師に招き、「アドバイザーの役割と活動の留意点について」をテーマに講演を実施したほか、県内輸出連携支援の取り組みとして、九州農政局佐賀県拠点などの関係機関から情報提供を行った。

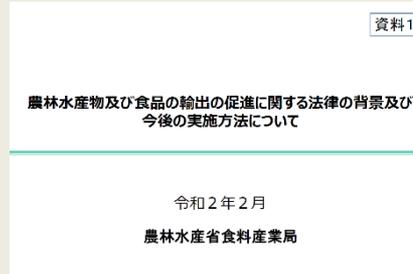
○11月には、新規就農10年目で有機栽培に取り組む先進農家やJA部会を視察。参加者からは、新規就農者へ還元可能な実践的な知識を吸収できる良い機会であったという声があった。

### 上級農業経営アドバイザーの井崎敏彦氏の講演

### 県内輸出連携支援の取り組みに係る情報提供



#### 当日の講演の様子



#### 九州農政局佐賀県拠点からの情報提供



#### 受講者からの声

農業者とのコミュニケーションからデータ分析による客観的な分析等、今までの経験に裏付けされた内容であり、アドバイザーの役割に対する理解が深まった。

### 先進事例の視察(茨城県)

#### 先進農家視察の様子



#### JA部会視察の様子



- I 自己紹介.....1
  - II 事前準備(課題の整理).....1
  - III 聞き取り時の留意点(課題の明確化).....3
  - IV 具体的活動事例.....5
  - V 農業経営アドバイザーの役割.....7
  - VI 農業経営アドバイザーとして留意すること.....8
- 令和5年7月26日(水)14:00～  
日本政策金融公庫 佐賀支店会議室  
上級農業経営アドバイザー  
鳥取県 Plan.Do.See 井崎 敏彦

### 3. 令和5年度 農業経営アドバイザー活動推進（全国）の実績

#### (1) 令和5年度（第35回）農業経営アドバイザー研修・試験の概要

	令和5年度	備考
募集期間	令和5年7月5日～7月19日	定員800名×年1回実施(受験申込は658名)
研修期間	令和5年9月6日～11月9日 (研修動画のオンライン配信)	9月28、29日に研修講師と受講生の質疑応答セッション(Q&Aサロン)をリアルタイム配信
筆記試験	令和5年11月10日～11月12日	3日間のうち希望する日時・会場を選択
合格者数	221名	第1回から第35回までの累計合格者数は6,232名



#### 1 農業・農村構造と農業政策



講師

宮城大学  
名誉教授

大泉 一貫 氏



#### 4 農業簿記・農業税務



講師

森税務会計事務所  
税理士

森 剛一 氏



#### 2 農地制度・農地所有適格法人



講師

株式会社GSTELLA ENTERPRISE  
代表取締役

堀口 浩 氏



#### 5 農業経営診断・改善の進め方



講師

吉川順子税理士事務所  
税理士、中小企業診断士

吉川 順子 氏



#### 3 労務管理



講師

社会保険労務士法人リライアンス  
代表社員 社会保険労務士

鈴木 泰子 氏



#### 6 農業マーケティング



講師

株式会社結アソシエイト  
代表取締役

松田 恭子 氏

### 3. 令和5年度 農業経営アドバイザー活動推進（全国）の実績

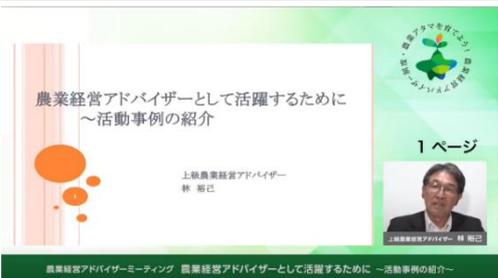
#### (2) 全国農業経営アドバイザーミーティング

○オンライン配信により、以下のとおり実施。

(1) 配信時期/受講者数：令和6年1月上旬～2月上旬/741名

(2) プログラム 令和5年度は、以下のとおり、農林水産省や事業者による講義等を配信

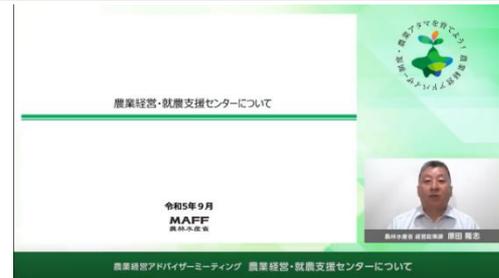
- ✓ 上級農業経営アドバイザーによる活動事例の紹介
- ✓ 農業経営基盤強化促進法やみどりの食料システム戦略に係る講演
- ✓ 第16回「アグリフードEXPO東京2023」の会場内セミナーにて行われた「輸出とインバウンド促進に関するトークセッション」



- ① 農業経営アドバイザーとして活躍するために  
 ・上級農業経営アドバイザー  
 未来アグリデザイン株式会社 林常務取締役



- ② 「人・農地プランから地域計画へ」農地の集約化等に向けた取組の加速化と農業経営アドバイザーに期待すること  
 ・農林水産省経営局経営政策課 小林経営専門官



- ③ 農業経営・就農支援センターの取組と農業経営アドバイザーに期待すること  
 ・農林水産省経営局経営政策課 原田経営専門官



- ④ みどりの食料システム戦略の実現に向けた取組と農業経営アドバイザーに期待すること  
 ・農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課みどりの食料システム戦略グループ 山本専門官

#### 輸出とインバウンド促進に関するトークセッション

～国産農林水産物・食品の輸出とインバウンド観光促進の相乗的拡大に向けて～

8月23日(水)14:00～



#### ⑤ 輸出とインバウンド促進に関するトークセッション

(基調講演)

梅乃宿酒造(株) 吉田代表取締役  
 (株)金沢大地 井村代表取締役

(パネルディスカッション)

梅乃宿酒造(株) 吉田代表取締役  
 (株)金沢大地 井村代表取締役

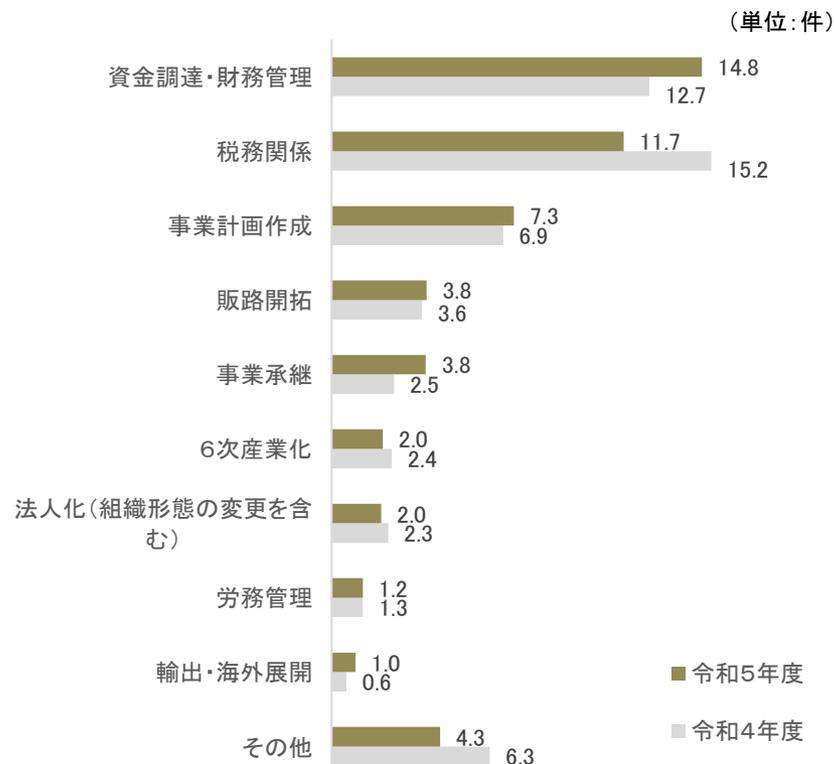
日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO) 北川執行役  
 日本貿易振興機構(JETRO) 西浦農林水産食品部長  
 日本政府観光局(JNTO) 平野企画総室長

### 3. 令和5年度 農業経営アドバイザー活動推進（全国）の実績

#### (3) 上級農業経営アドバイザーによる提案並びに活動実績レポートの概要及び事例

- 令和5年度の上級農業経営アドバイザーによる提案内容について、実施件数が最も多かった項目は「資金調達・財務管理」。次いで、「税務関係」、「事業計画作成」の順に多かった。
- 活動実績レポートについては、特に飼料高など厳しい経営環境に置かれている酪農業において、「資金調達・財務管理」、「事業計画作成」、「事業承継」などの提案が多く見受けられた。

#### 上級農業経営アドバイザー1人あたりの提案内容別の実施件数



※その他は「補助金申請」「農業参入支援」「M&A」等

#### 活動実績レポートの事例

##### 酪農家に対する経営改善及び効率化への支援 (提案内容: 事業計画作成)

##### (事業者の状況)

- ✓ 搾乳牛120頭を飼養する家族経営中心の酪農家。令和3年度は飼料管理の改善による生乳量の増加で黒字転換したものの、令和4年度は飼料高や成牛価格の低迷により、再び赤字を計上。
- ✓ 代表者の子息(高校生)は後継者になる意思を固めた。

##### (提案内容)

- ✓ 先行きの見通しが立ちにくい現状から、経営継続を優先するための提案を行った。
- ✓ 主な提案としては、「優良系統の乳牛を集約し、経営規模は現状維持又は縮小とする」、「稲発酵粗飼料(WCS)や食物残渣など国内産飼料の調達を増やし、収益性の改善を行う」及び「乳房炎予防など基本的飼養管理を充実し、安定した生乳量を確保する」などがあつた。

##### (提案後)

- ✓ 酪農家は提案内容を受け入れ、後継者を含めた家族が一丸になって、経営改善に取り組んでいる。

## 4. 令和6年度の農業経営アドバイザー制度に関する取組み

### (1) 令和6年度(第36回)農業経営アドバイザー研修・試験の実施概要【一部予定を含む】

#### ○アドバイザー研修・試験

- (1) 募集定員:800名、募集期間:7月3日(水)～7月24日(水)
- (2) 研修:受講期間内にオンラインにて講義視聴  
〔受講期間:9月4日(水)～11月7日(木)〕
- (3) 筆記試験:受験者最寄りの会場にてオンライン受験  
〔試験日程:11月8日(金)～11月10日(日)(※受験者がいずれかの希望日時を選択)〕

#### ○上級農業経営アドバイザー試験

- (1) 1次選考 書類提出期限 6月5日(水)～6月28日(金) (結果発表日 8月29日(木))
- (2) 2次選考 論述試験:10月10日(木)、面接試験及び審査会:10月11日(金)、公庫本店にて実施

### (2) 令和6年度農業経営アドバイザーミーティングの実施概要【予定】

#### ○アドバイザー資格保有者に対する研修・スキルアップの機会として以下のとおり実施

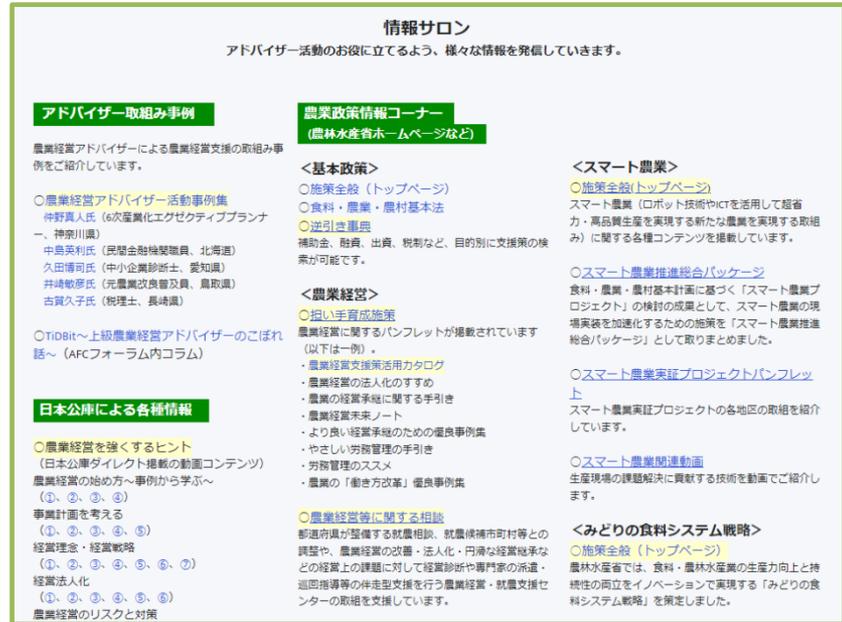
- (1) 受講定員:1,000名
- (2) 開催方法:オンライン開催とし、令和7年1月から2月にかけて動画配信
- (3) プログラム

令和5年度食料・農業・農村白書や国産原材料の利用促進に向けた取組みについての農林水産省等による講演や、アドバイザーの活動事例の紹介など

# 5. その他情報提供

## 情報サロンのご紹介

- 令和4年1月にアドバイザー資格保有者専用HPに「情報サロン」コーナーを新設。
- 令和5年度より、農業経営に関する各種動画コンテンツの掲載を開始。



掲載情報 (例)	概要
AFC フォーラム	農林漁業や食品産業を取り巻く最新テーマや全国の優れた経営事例を紹介するオピニオン誌。
アグリ・ フードサポート	お客さま向けに融資制度の紹介やイベント情報の詳細をお知らせ。
各種レポート	担い手農業者の決算動向や景況調査、食品企業の景況調査、食品に関する消費者の意識や購買行動に関する調査など専門性の高い情報を取りまとめたレポート。
情報クリップ	時事のトピックス、政策動向などに関する情報を解説。
農業経営に関する動画	農業政策情報、事業承継・経営法人化などのテーマ別動画を掲載。